



打って、投げて、つながって。

片山 裕也さん (坂本)

私

の趣味は、野球観戦です。もともと父が読売ジャイアンツのファンで、幼い頃から一緒にテレビでプロ野球を見ていたことがきっかけで、私も野球が好きになりました。当時は父と一緒に読売ジャイアンツを応援していましたが、仕事をきっかけに埼玉県へ来た際、「せっかくなら、自分が暮らす土地の球団を応援したい」と思うようになり、今では埼玉西武ライオンズを応援しています。

また、娘もプロ野球が好きで、0歳の頃から一緒に球場へ行き、応援しています。娘と一緒に球場で観戦し、声を出して全力で応援する時間は、私にとって何よりも楽しいひとときです。親子で同じものを好きになり、一緒に楽しめることも、野球観戦の魅力の一つだと感じています。

野球観戦のほかに、ソフトボールにも取り組んでいます。きっかけは、以前の同僚から「野球が好きなら、ソフトボールもやってみたら？」と声をかけてもらったことでした。現在は2つのチームに所属し、ピッチャーとして練習や試合に励んでいます。さらに、村に来てからは、住民の方に声をかけていただいたことをきっかけに、バドミントンも始めました。地域の方々と交流しながら、楽しく体を動かす時間は、私にとって大切なひとときです。

犯罪のない、

安全安心な地域を目指して

私は令和6年3月より槻川駐在所に勤務しています。

日々、地域の皆さまの安心と安全を守るため、巡回連絡を行い、各世帯を訪問して困っていることや気になっていることなどを伺っています。また、子どもたちの見守り活動も行っています。

駐在所勤務では、地域の皆さまと直接顔を合わせる機会が多く、日々の何気ない会話や交流も大切にしています。この村に来てまだ日は浅いですが、「あいさつをしてくれる」「声をかけてくれる」といった地域の皆さまの温かい心遣いに、いつも助けられています。私自身も、コミュニケーションを取りながら、地域の皆さまに身近で頼りにしていただける存在となり、安心して暮らせる村を守っていききたいと考えています。

